



ミグワニ県開発委員会

ミグワニ県庁にて、県知事主催のミグワニ県開発委員会に出席し、当会の活動方針を説明した。
この日の委員会は、NGOやCBOに広く出席を促し、行政官との連携を求める内容となった。当会からは、NGOが、行政や他団体との連携・連絡なく、食糧援助を行なうことの弊害を指摘する形で、当会が行政との連携を重視していることへの理解促進をはかった。

撮影場所:ミグワニ県ミグワニ郡ミグワニ県庁
撮影日:2012年10月29日
ファイル名:1210hn305



エイズ公開授業

エイズ教員研修を修了した教員の実践活動として、エイズ公開授業をおこなっている。研修内で学んだ教授法を通常の授業で実践し、他の教員と当会専門家が授業を観察する。子どもにどのようにエイズを教えるか、研修に参加していない教員にもその方法を共有し、授業の後にはエイズへの取り組みに関する話し合いが教員間でおこなわれる。

第3フェーズもエイズ公開授業の実施を促す。

撮影場所:ミグワニ県ミグワニ郡ミグワニAIC小学校
撮影日:2013年2月13日
ファイル名:1302mf030



教育局長・教育官会議

ミグワニ県教育事務所にて、新任の県教育局長、教育官と会議をおこなった。本年度の活動報告と進捗状況の共有をし、第3フェーズの活動について教育官と意見交換をした。教室建設・補修活動に関して、活動のニーズのある小学校が各教育官から挙げられた。

撮影場所:ミグワニ県ミグワニ郡ミグワニ教育事務所
撮影日:2012年8月16日
ファイル名:1208hn288



エイズ子ども発表会

エイズ教員研修を修了した教員の学校で、保護者参加のもと、子どもたちがエイズに関連した劇や詩の発表をする、エイズ子ども発表会を実施した。写真のムスアニ小学校では、16名の教員、492名の生徒と149名の保護者が参加し、エイズ問題を学校全体で考える機会となった。

第3フェーズもエイズ子ども発表会の実施を促す。

撮影場所:ミグワニ県ミグワニ郡ムスアニ小学校
撮影日:2012年4月12日
ファイル名:1204ai006



公衆衛生官との現場協議

当会の働きかけにより、公衆衛生官が、教室の補修や校庭の土壌保全について、専門の見地から小学校保護者へ直接助言し、学校への助言文書を発行するようになった。
ムリリニ小学校は、校庭の土壌浸食が深刻で、第3フェーズで対処する方針を、保護者・教員・公衆衛生官と当会とで話し合った。

撮影場所:ミグワニ県グータニ郡ムリリニ小学校
撮影日:2012年11月19日
ファイル名:1211hn404



早期妊娠予防研修

教育官から指定された早期妊娠の課題がある特定の小学校において早期妊娠予防研修を実施する。思春期の子どもの発達や性交渉から生じる課題などを知識として理解した上で、学校においてこれらの課題から子どもたちをどのように守っていくべきか話し合う。教員研修、保護者研修および保護者と教員の話し合いをへて、子どもへの保健トークを実施する。

第3フェーズも引き続き実施するとともに、教員への集合研修も形成する。

撮影場所:ミグワニ県ゼルニ郡ザタニ小学校
撮影日:2012年6月20日
ファイル名:1206ai011



土留め壁建設による土壌保全

キルング小学校は、教室基礎部分の土壌流出のため、教室倒壊の危険があったため、保護者の参加による緊急作業として、土留め壁を建設し、土壌を埋め戻す保全作業を行なった事例である。

第3フェーズも土留め壁の建設による教室基礎の土壌保全を実施する。

撮影場所：ミグワニ県ゼルニ郡キルング小学校
 撮影日：2012年2月6日(左下)／7月16日(右上)
 ファイル名：1202hn010(左下)／1207ty004(右上)



教室の構造補修

キルング小学校では、土留め壁の建設に引き続き教室の構造補修を実施している。構造補修は、壁を研って鉄筋コンクリートの柱を入れ、リングビームを設置して荷重を支える構造にしている。

第3フェーズも教室の構造補修を実施する。

撮影場所：ミグワニ県ゼルニ郡キルング小学校
 撮影日：2012年11月20日
 ファイル名：1211hn502



学校給食の促進

対象地域では、NGOなどからの学校給食の援助があるときには給食があり、援助がないと給食を実施しない小学校がほとんどである。家庭から弁当を持って来ることができない子どもも多い。

当会では、環境活動を通じて子どもの健康と栄養改善の必要性を保護者に説明するとともに、継続した学校給食を実施することを促す活動の形成を試みている。写真は、学校菜園で採れた野菜を混ぜた学校給食を実施した様子である。

第3フェーズも学校給食の促進に取り組む。

撮影場所：ミグワニ県ミグワニ郡ムークニ小学校
 撮影日：2012年11月21日
 ファイル名：1211hn582



基礎保健研修からエイズリーダー研修へ

準区ごとに住民代表者を選出して基礎保健研修を実施した。3日間で学んだ保健知識を用いて、どのように地域の保健に関する課題解決につなげることができるか検討している。

第3フェーズは、この修了者のなかで地域でエイズ情報を伝える意欲のある住民に対してエイズリーダー研修を実施する。

撮影場所：ミグワニ県ザワ区ザワ準区ザワAIC
 撮影日時：2012年4月26日
 ファイル名：1204hrky047



エイズ公開学習会から地域エイズ学習会へ

当会専門家によるエイズ公開学習会では、エイズに関する包括的な知識とともに、HIV感染予防のためにコンドームの使用法を教える。参加者全員にコンドームを配布し、ベニスモデルを使用した正しい使用方法の実演をおこなう。

第3フェーズでは、エイズリーダー研修を修了した住民が、住民から住民へエイズ知識とコンドームを教える地域エイズ学習会を形成し、地域での定着をはかる。

撮影場所：ミグワニ県グタニ郡グタニ区カトゥウ食堂
 撮影日時：2012年3月21日
 ファイル名：1203ak017